



2026年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・パートナーズフィナンシャル
代 表 者 名 代表取締役社長 田中 譲治
(コード番号：7345 東証グロース)
問 合 せ 先 管理部
(TEL. 045-329-7150)

2026年3月通期連結業績と前期実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の通期連結業績につきまして、前期実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は本日開催の取締役会におきまして、2026年3月期における期末配当について下記のとおり決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績と前期実績との差異について

(1) 2026年3月期通期連結業績と前期実績との差異(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期連結実績(A)	百万円 3,797	百万円 △1	百万円 △3	百万円 △9	円 銭 △3.01
当期連結実績(B)	4,584	110	112	90	27.53
増減額(B-A)	787	112	115	100	
増減率(%)	20.7	-	-	-	

(2) 前年差異の理由

2026年3月期については計画通り増加した媒介する資産残高(AUM)をベースに、下期の良好な相場環境が寄与し、大幅増収増益となりました。売上高は、過去最高の4,584,869千円(前期比20.7%増、787,673千円増加)となり、営業利益は110,239千円(前期は営業損失1,982千円、前期比112,222千円増加)、経常利益112,699千円(前期は経常損失3,217千円、前期比115,916千円増加)、親会社株主に帰属する当期純利益90,470千円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失9,735千円、前期比100,206千円増加)となりました。

詳細につきましては、本日発表の「2026年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」及び2026年3月期決算説明資料をご参照ください。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月15日)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	4.00円	未定	4.00円
配当金総額	13,164千円	—	13,078千円
効力発生日	2026年6月12日	—	2025年6月12日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、中長期的に企業価値を高めるとともに、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、事業環境や業績、財務状況などを総合的に勘案したうえで、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。

2026年3月期の期末配当につきましては、2025年5月15日公表の「2025年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて当社グループの主たる事業である金融商品仲介業の業績は、経済情勢や市場環境の変動に大きな影響を受ける状況にあり、その業績予想を行うことは困難であるため未定としておりましたが、上記の配当方針のもと、当期の業績動向及び財務状況等を勘案し期末配当を1株当たり4円に決定いたしました。

以上